

ex12-5.c

グローバル変数を使わずに ex12-3.c と同じ動作を実現するため、関数 cnt() を次のようにプロトタイプ宣言した。関数 cnt() をプロトタイプ宣言にしたがって定義し、ex12-3.c と同じ入出力を行うプログラム **ex12-5.c** を作成して kiso2 コマンドを用いて提出しなさい。

cnt.c

```
int cnt(int);
```

実行例：

```
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-5
n? 999999999
cnt() は 1 回呼び出されました。
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-5
n? 999999999
cnt() は 20 回呼び出されました。
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-5
n? 999999999
cnt() は 172 回呼び出されました。
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-5
n? 99
cnt() は 4880726 回呼び出されました。
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-5
n? 9
cnt() は 91538659 回呼び出されました。
```

From:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/ex/ex12-5.c?rev=1569212674>



Last update: **2019/09/23 13:24**